

# ヨコハマ市民まち普請事業

## 第1次整備提案書



### 1 整備提案の概要

<p>整備提案名</p>	<p>こどもの遊ばい場. ビオトープ作り.</p>
<p>整備提案の概要 (なにをどのように整備するのか簡潔にお書き下さい)</p>	<p>町内のこども広場には以前より湧水があり、その湧き水をくみ上げた。この湧水を上流にポンプアップし、清流を作り、水性植物を植え、下流には、メダカやどじょうが住める、川は浅い水場を朋田風に3つほど作る。トンボやカマゲエルの産卵の場にもしたい。</p>
<p>整備箇所の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住所</li> <li>・ 面積(わかれば)</li> <li>・ 周辺の地図があれば張り込んでください</li> </ul> <p>注1)</p>	<p>所在 南区永田東2-27 約1,500m<sup>2</sup></p> <p>参考 地権者は、こども広場の倍以上の土地(自然の里山)を所有している。地形的にも景観的にもこども広場と一体化している。</p>

<p>整備の動機や背景</p>	<p>子供達の「ふるさと」をつくりたい。          子ども広場は現在でも永田わで自然観察と稼に、課外授          業に利用している。近くの幼稚園児が定期的に引率されやて          きている。水場が出来たら、子供達はもともと親しみを持ち          たい。はたして、流水で遊んだり、水場で、泥が=セオク又泥          ぐし<del>と</del>とるなど、利用者は多くなると思う。</p>
<p>地域ニーズや課題</p>	<p>7年前の「子ども広場」は整備<sup>思</sup>がま<sup>と</sup>といておらず、広場に虫も          多く、利用者が少なかった。最近では定期的に草刈、土を          斜面まで刈込み、野草を育て、色とりどりのアジサイ等を          植えるなど感じられた。          現在、町内の子供会、永田小学校の課外授業、近隣の          保育園児が引率され、定期的に利用している。</p>

## 2 具体的な整備提案の内容

現況の様子を写真の張り込み等で示すとともに、具体的な整備提案の内容を文章やイメージスケッチ等でお書きください。

注1)

### 現況

公園内の湧水は3mほど流れて、廃水されている。広場にはブランコと他の遊具がある。広場に接する斜面に、アジサイ、アザミ、ホタルブクロ、セリ、ミツバ、ゲンノショウコ、ガマノホ、ジズスミ、ネコマキ、ハギ、マムシ草などの野草が多く、老人のふもよく散歩している。

### 計画

そもそも、この「子どもの広場」は湿地である。現況沢ガニやカマガエルなどが生息している。広場にある湧水を上流にポンプアップし清流を作り、水性植物を植える。下流にはメダカやどじょうが住める小さな（約1.5枚径）浅い水場と。朋田風にもつ作る。水場を作るにあたっては、虫取りだけ、子供達の参加をあおぐ。この水場でトンボやカマガエルの産卵の場と受け付けと予定している。そして、この水場が子供達の「ふるさと」の受け付けと予定している。



: 200 万円 (参考)

### 3 整備提案の効果について

<p>整備されたものがどのような人たちに利用され、地域でどのように役立つと考えますか？</p>	<p>清流にホテルが生息してくれたいと考えてる。ホテルが無理でも、水場には、トンチ、オマジマクを、おまかなくやってくる。どろんどろんで遊ぶも出る。子供から老人まで利用し、喜んでくれると思ってる。</p>
---	---

### 4 整備提案の実現性について

<p>整備箇所の地権者や建物所有者、地域組織（町内会・自治会等）への周知状況をお書き下さい。</p>	<p>地権者、承諾済 町内会、老人会(殿ヶ谷クラブ)、子供会、まりの会(びんご)各責任者の承諾済。 この計画を知った者全員が賛成である。</p>
<p>整備提案を実現するために既に提案グループが持っている資源(ヒト、モノ、カネ)は何ですか？ 注2)</p>	<p>清流及水場は町会、老人会、子供会が持っている。(ビートル)特に子供達から「おくらが池の水場」の意識を持たせている。</p>
<p>実現のために、もっと強化したいあるいは、新たに欲しい資源(ヒト、モノ、カネ)は何ですか？ 注3)</p>	<p>湧水まわりの整備、ポンプの設置、送水管の布設 清流及び水場整備用資材</p>
<p>施設整備や維持管理について、提案グループや地域住民等がどのように関わろうと考えていますか？</p>	<p>町内会及び子供会で本施設の管理を共同で管理する。</p>

### 5 特にPRしたい点

<p>提案内容や実施体制等について、特にPRしたい点があればお書き下さい。</p>	<p>子ども水場に接し、地権者は約5倍近い土地を所有しており、自然の里山そのものがある。 野草が多くあり、子供達に知ってもらいたい。 くぐり音が鳴き、リスもやってきている。</p>
---	--

## 6 事業スケジュール

1次コンテスト以降、提案の実現に向けて、提案グループが取り組むことについて、事業完了までご記入ください。

	取り組み内容 (合意形成、第2次整備提案書づくりなど)
7月	1次コンテスト
8月	地権者に報告する。 発着者。計画をまとめる。
9月	町会、老人会、子供会、まゆみ会、地権者に計画を説明 意見を伺い取る。計画を修正する。 計画を町内に知らせる。
10月	計画について広く意見を求める コンテストに必要な団体を作成する。
11月	第2次整備提案書提出
12月	2次コンテスト
2次コンテスト以降 (設計期間、整備助成金交付申請時期、着手時期、工事期間、完了時期)	
2月末日付で計画を確定。 4月助成金申請 着手。 7月末完成予定	